

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[サーバとして機能する ASR1006 の設定](#)

[ASR1006 の PPPoE パケットをキャプチャ すること](#)

[関連情報](#)

[Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

## 概要

この資料に ASR1000 ボックスの入カ インターフェイスのイーサネット ( PPPoE ) パケット上のポイントツーポイント パケットをキャプチャ する方法を記述されています。

## 前提条件

### 要件

この設定を行う前に、以下の要件を満たしていることを確認してください。

- ASR1k とクライアントルータ間のレイヤ1 接続は稼働しています

### 使用するコンポーネント

この資料は XE バージョン 3.13 および それ 以上に制限 されます。

PPPoE サーバ- ASR1006

PPPoE クライアント- Ciscoルータ

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 背景説明

この資料 ヘルプ PPPoE パケットが実際に PPPoE サーバとして機能する ASR1k ルータのインターフェイスを押したかどうか確認する technician。これは PPPoE 失敗を解決するシナリオで役立ちます。

## 設定

注 このセクションで使用されているコマンドの詳細を調べるには、[Command Lookup Tool](#) ( [登録ユーザ専用](#) ) を使用してください。

### サーバとして機能する ASR1006 の設定

サーバがここに示されていると同時に機能する ASR1006 の設定のサンプル:

```
PPPoE GigabitEthernet0/0/2 >>>>
no ip address

    pppoe
cdp enable

    bba pppoe
virtual-template 1

interface Virtual-Template1
ip unnumbered Loopback0
IP
ppp authentication chap
end

interface Loopback0
IP 10.1.1.1 255.255.255.255
end
```

### ASR1006 の PPPoE パケットをキャプチャ すること

ASR1006 ルータの exec プロンプトのイネーブル下記のコマンド:

```
ASR# GigabitEthernet0/0/2
ASR# 256 fia
ASR#
ASR#
```

### PPPoE クライアントからの開始 PPPoE セッション

```
ASR#

ASR#
Pkt
0 Gi0/0/2 internal0/0/rp:0 PUNT 3 Layer2
1 Gi0/0/2 internal0/0/rp:0 PUNT 27
2 Gi0/0/2 internal0/0/rp:0 PUNT 27
3 Gi0/0/2 internal0/0/rp:0 PUNT 27
4 Gi0/0/2 internal0/0/rp:0 PUNT 27
5 Gi0/0/2 internal0/0/rp:0 PUNT 27
6 Gi0/0/2 internal0/0/rp:0 PUNT 27
```

```
7 Gi0/0/2 internal0/0/rp:0 PUNT 27
8 Gi0/0/2 internal0/0/rp:0 PUNT 27
```

この場合使用の上の特定の packets をチェックできます:

```
ASR#      8
```

```
: 8 CBUG ID: 8
```

```
Input : GigabitEthernet0/0/2
       internal0/0/rp:0
```

```
State: PUNT 27
```

```
Timestamp
```

```
: 1732092767453258 ns 11/25/2015 09:27:01.520615 UTC
```

```
: 1732092767494466 ns 11/25/2015 09:27:01.520656 UTC
```

```
: FIA_TRACE
```

```
: 0x802655e0 - PPPOE_GET_SESSION
```

```
: 2493 ns
```

```
: FIA_TRACE
```

```
: 0x805ce9e4 - ESS_ENTER_SWITCHING
```

```
: 1293 ns
```

上の packets は PPPoE packets が インターフェイス を 押していることを示します。

下記に として packets トレーサー を デイセーブル に することが できます:

```
ASR#      GigabitEthernet0/0/2
```

```
ASR#      256 fia
```

```
ASR#
```

```
ASR#
```

## 関連情報

[Embedded Packet Capture](#)